



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



伊東地区安管協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施（令和5年1月中）

伊東地区安全運転管理協会では、地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を期して、伊東警察署の「死亡事故現場診断」に参加し事故防止対策を協議しました。

【伊東地区】

1月23日（月）、伊東警察署の呼び掛けで、伊東市役所、熱海土木事務所、富戸自治会、安協伊東地区支部等関係団体とともに、伊東地区安管協会から海野副会長（㈱海野建設）及び事務局長2人が参加、合計13人により

昨年12月29日（木）の夜間、伊東市富戸地先の国道で発生した交通死亡事故（普通乗用車と原付バイクとの正面衝突事故、バイク運転の49歳男性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は、緩やかな勾配のあるややカーブした片側1車線の道路で、参加者による現場診断及び事故防止対策を協議した結果、

- 速度抑制のため、下り線の滑り止め塗装とカーブの注意喚起表示を検討
- 関係団体で死亡事故発生の注意喚起と速度抑制など交通安全広報を実施など、活発な意見が出されました。



【伊東警察署員から事故状況の説明】



【交通事故現場の状況】



【現場診断の状況】



【事故防止対策検討の状況】